

# 垣情速報 第十九号

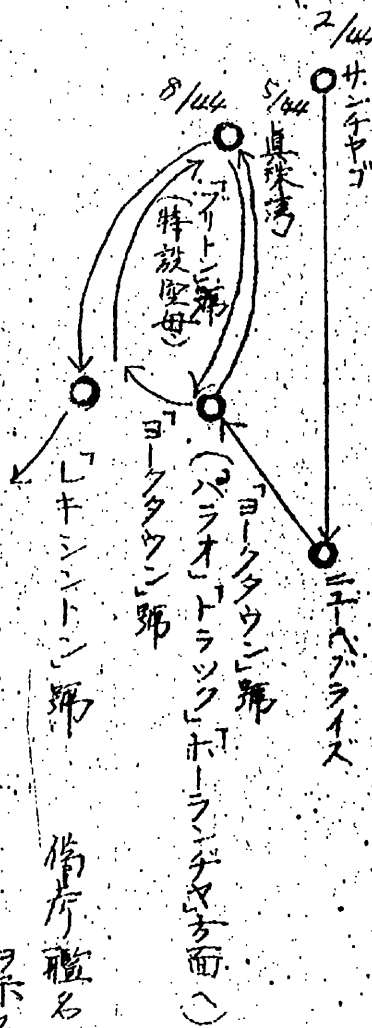
昭和十九年一月二十二日  
 成第六五五部隊

九月二十四日ヒブ生襲ノ際我對空火器ニヨリ撃墜セラレタル敵機  
 闘機操縦將校ヲ捕獲取調タル結果得タル情報左ノ如シ

一所屬 太平洋艦隊航空母艦戦闘第十九飛行隊

(斜レキニントノ稱)

ニ本國出航以來ノ行動



右ニヨレハ後方基地ヨリ前線基地へノ轉送ニハ特設空母ヲ利用シ

制式空母ハ前線基地

三比島近海に於て敵機動部隊ノ重后

九月一日頃パラオ近海に於てレキシントン第ニ乗組ミ十日頃比島  
攻撃ノ目的ヲ以テパラオ附近出發北上シ九月十二日米機サマル  
島東岸近海ニ接近シ十三十四日三日間附近ヲ遊ヤシツク  
ピサヤ地區各軍事施設船舶ヲ攻撃ス友イデ北上ホリリオ島沖  
約六〇哩ニ到リ「マニラ」方面へ出動セリ九月二十四日「バタク」島沖約  
一二〇哩(北緯一三度三〇分東經一三六度)ヨリ第二回「セブ」攻撃  
ニ參加ス「レキシントン」ヨリ戦闘機ニ六爆撃機ニ七衝撃機數機

出動ス

四F6下戦闘機(グラマン戦闘機)性能

- (1) 一九四三年十二月頃グラマン航空機會社製作
- (2) 乗員一名
- (3) 発動機二〇〇馬力空冷式「ダクト」エンジン

0935